

日本工学院専門学校		開講年度	2020年度(令和2年度)		科目名	外国語2	
科目基礎情報							
開設学科	ITスペシャリスト科		コース名	システム・モバイルアプリ専攻		開設期	後期
対象年次	2年次		科目区分	必修		時間数	30時間
単位数	2単位		開講時間	木曜 7時限目～		授業形態	講義
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する						
担当教員情報							
担当教員	中西 真也			実務経験の有無・職種	有・講師		
学習目的							
外国語2では、外国語1と同様に、英語の要「英文法」の基礎知識をしっかりと身につける。コミュニケーションに最低限必要な基本文法をベースに「使える」英語の習得を目指す。これにより、外国語3～5を履修するため基礎を築く。							
到達目標							
将来、仕事をしていく上で、英語を習得しておくことの意義と優位性をしっかり理解し、意欲的に授業に取り組めるようになる。各授業で学習する「英文法」を理解し、読解とスピーキングができるようになる。 外国語1～5での学習内容を把握する。							
教育方法等							
授業概要	外国語1、および2年次後期に開講する外国語2の学習範囲は、中学校・高校で学習してきた英語の範囲(主に中学校)の「英文法」とし、簡単なセンテンスレベルでの基本的な演習・音読をすることによって無理のない英文法の定着を図る。自ら文法ルールを発見できるよう短くわかりやすい文章なども配し、多角的に学んでいく。また、積極的にとりくんでもらうために、音読も行う。						
注意点	本科目では将来的に英語を習得することの重要性を理解し、主体的に英語の学習に取り組む姿勢をつくることを重視する。講義中の私語や受講態度などには厳しく対応する。講義に出席するだけでなく、理解の浅い単元については自宅での復習をしっかり行うこと。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	50%	定期試験の結果を評価する				
	小テスト	40%	授業内容の理解度を確認するために小テストを実施し、その結果と見直し(復習)状況を評価する				
	レポート	0%					
	成果発表 (口頭・実技)	0%					
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画(1回～15回) 1回(2)時間 ※45分を1時間とする							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	名詞			聴講テーマにそった事前知識を調査し、情報を整理することができる			
2回	形容詞			形容詞の使い方を理解し、形容詞を用いた英文を読解できる			
3回	副詞			副詞の使い方を理解し、副詞を用いた英文を読解できる			
4回	比較			比較の使い方を理解し、比較を用いた英文を読解できる			
5回	関係代名詞			関係代名詞の使い方を理解し、関係代名詞を用いた英文を読解できる			
6回	関係副詞			関係副詞の使い方を理解し、関係副詞を用いた英文を読解できる			
7回	否定			否定の使い方を理解し、否定を用いた英文を読解できる			
8回	話法			話法の使い方を理解し、話法を用いた英文を読解できる			
9回	仮定法Ⅰ			仮定法Ⅰの使い方を理解し、仮定法Ⅰを用いた英文を読解できる			
10回	仮定法Ⅱ			仮定法Ⅱの使い方を理解し、仮定法Ⅱを用いた英文を読解できる			
11回	特殊構文			特殊構文の使い方を理解し、特殊構文を用いた英文を読解できる			
12回	前置詞			前置詞の使い方を理解し、前置詞を用いた英文を読解できる			
13回	接続詞			接続詞の使い方を理解し、接続詞を用いた英文を読解できる			
14回	総復習(1)			外国語2の学習範囲を復習し、理解の浅い箇所の洗い出しが完了する			
15回	総復習(2)			14回の結果をもとに再学習を行い、理解度を高めることができる			